

**製品名: UBA52 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86429**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:200-1:1000
分子量	Calculated MW:15 kDa; Observed MW:10 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	UBA52
別名	L40; CEP52; RPL40; HUBCEP52
遺伝子ID	7311
SwissProt ID	P62987
免疫原	ヒトUBA52の合成ペプチド

**背景**

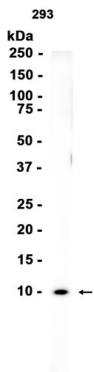
ユビキチンは、核および細胞質に高度に保存されたタンパク質であり、26Sプロテオソームによる細胞タンパク質の分解を標的とす

る上で重要な役割を果たします。また、クロマチン構造の維持、遺伝子発現の調節、ストレス応答にも関与しています。ユビキチンは、ポリユビキチン鎖、または無関係なタンパク質に融合した単一のユビキチン残基からなる前駆体タンパク質として合成されます。この遺伝子は、N末端にユビキチン、C末端にリボソームタンパク質 L40 (C末端伸長タンパク質 (CEP)) からなる融合タンパク質をコードしています。この遺伝子に由来する複数の加工処理された擬遺伝子がゲノム中に存在します。 [RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



UBA52 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して 293 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。